令和4年5月17日

1. 集落の状況及び集落協定の概要

都道県名:鹿児島県 市町村名:奄美市 島名:奄美大島

協定締結集落名:笠利地区漁業集落 協定参加世帯数:57世帯(61人) (うち漁業世帯数:40世帯(40人))

2. 協定締結の経緯

漁業者数の減少、魚価の低下、高齢化に伴い後継者不足が進む一方であるため水揚量、水揚高の減少等の課題を抱えているため、産卵場の整備や放流事業、魚食普及活動等の事業を行い水揚量、水揚げ高、魚価の向上を図り、漁業者数の維持または新規漁業者にとって魅力ある水産業を目指して離島交付金による漁業再生活動に取り組むことにした。

3. 取組の内容

①漁場の生産力の向上に関する取組状況

資源回復や生産力の向上のため、シラヒゲウニの中間育成、藻場造成を行い、サメ駆除を買取りで実施 した。

○シラヒゲウニ中間育成

4月7日から7月6日までシラヒゲウニの中間育成を行い、種苗放流を行った。 ウニ1340匹を中間育成、1275匹を放流。大きい順に5/30、6/23、7/6の三回に分けて放流。 6/23、7/6に放流箇所の追跡調査を行い、生存を確認した。













○藻場造成

前回投入している藻場の追跡調査を行った(10/31)。

新たに藻場造成ブロックを投入した(3/17)。

藻の育成が確認できた。







○サメ駆除

サメによる漁業被害が報告されており、有害なサメの減少を目的にサメの買い取り駆除を実施して漁業被害の減少を図った。

	小型		大型	
	匹数	kg	匹数	kg
5月	23	41.9	0	0
6月	81	248.7	0	0
7月	49	92.7	2	302.5
8月	55	111.4	6	403.2
9月	17	21.3	1	30
10月	0	0	0	0
11月	83	136	2	37
12月	62	82.1	6	149.6
1月	67	113.3	0	0
2月	8	10.2	0	0
3月	52	88.7	0	0
合計	497	946.7	17	922.5







○漁場監視

イセエビ禁漁期に密漁監視を行った(8/16-8/18)。

密漁禁止看板の設置のために、巡回を行い、設置を行った(2/22, 3/19)。













- ②漁業の再生に関する実践的な取組状況
- ○共同出荷の作業効率向上のため、砕氷機台とローラー用台を作成した。







- ○共同出荷の鮮度・衛生品質向上のため、リース事業を実施した。 冷水チラー(5月~3月) 出荷用クーラーボックス(10月~3月)
- ・加工に関する取組
- ○ソデイカの未利用の皮等を使用した新規加工品(ソーセージ)の試作・検討を行った(10/12-10/13, 3/17)。







・交流に関する取組

家庭での魚離れが進み、魚の消費が減っていることから、奄美市内水産物PR促販物産展を実施して地元水産物の普及を図った。

○奄美市内水産物 P R 促販物産展出展 (7/2,11/28, 12/22) 加工商品販売、惣菜販売、魚ハンバーガー販売







- ・笠利地区漁業集落の事業を円滑に推進するために役員会において話し合い活動を実施した。また,集 落総会を新型コロナ感染症に配慮し,第4期漁業集落の体制、構成員、集落協定今年度の収支予算及び 活動計画を書面により決議した。
- ○集落総会(4/29) 38名 賛成
- ○役員会 (7/1, 8/12, 9/16, 10/6, 2/17, 3/7, 3/17) 7回実施

4. 取組の成果

漁場の生産力向上に関する取組のうち、シラヒゲウニの中間育成と藻場造成を行い、シラヒゲウニの 生産性向上を図った。また、密漁監視を行い、密漁禁止看板を設置し啓発を含めて密漁者の減少を図った。加えて、有害なサメ駆除を行うことにより水産資源の生産性の向上が図られた。

漁業再生に関する実践的な取組のうち、出荷に関する取組では、共同出荷の際に、20 k g 程度の氷籠の運搬に労力を有していたため、氷出口に砕氷機を据えられるよう設置しローラー台による運搬と合わせた省力化機器を作成した。さらに、徹底した鮮度保持のため、出荷中に魚を低温に維持する必要性から冷水チラーのリースを行った。加えて、鮮度保持に欠かせないクーラーボックスをリース導入することでより鮮度を保ち、衛生を意識した出荷体制を図った。

加工に関する取組では、新規加工品として、ソデイカの未利用部分(ゲソ、皮など)や低利用資源を 混ぜることを可能になることから練り物に着目し、魚肉ソデイカソーセージの試作品を鹿児島県水産技 術センターの協力をいただき、作成した。今後の更なる食味の向上を図る必要がある。

交流に関する取組として, 奄美市役所

本庁や野外でのイベントに出展し魚食普及を図った。

交付金交付対象漁業者所得平均 936 千円

漁業集落漁業就業者数 40 名